

競技注意事項

1. 本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則によって行う。

2. 更衣について

競技者の更衣用として、更衣室を男女別に開放してある。

更衣室の使用は1度に6~10名以内（入口に掲示）とし、使用時間は1人5分以内とする。

更衣室内ではマスクを着用し、会話はしないこと。

シャワー室の使用は禁止する。

更衣のみに使用し、更衣した荷物を置かないこと。また清潔に使用すること。

3. 練習について

① トラック種目の練習はヤンマーフィールド長居とする。（雨天時はヤンマースタジアム長居のバックスタンド下室内練習場を使用してもよい。）

② ヤンマーフィールド長居は、投てき種目の競技が始まると練習場所を制限する。

③ 投てき種目の練習は危険をともなうので、各種目とも競技開始前に競技役員の指示により、投てき場内で行うこと。

④ 開門後のヤンマースタジアム長居での練習は禁止とする。

⑤ ヤンマーフィールド長居は23日（木）19:00、24日（金）17:00で閉門する。

4. 招集について

① 今回は、競技開始2時間前～1時間前に「健康状態申告兼体調管理チェックシート＆一次コール用紙」を提出し、アスリートビブスの確認を受けることで一次招集完了とし、二次招集は現地招集とする。（**棒高跳は競技開始80分前までに受付を完了すること**）

現地招集時間は下記のとおりとする。

	二次招集【現地 招集開始時間】	招集完了時間
トラック競技	密を避けた状態で招集完了時間の数分前	10分前
フィールド競技	50分前	40分前
棒高跳	70分前	60分前
混成競技	第1種目を除いては、審判の指示による	

② 現地招集時刻に遅れた競技者は欠場したものとして処理する。

③ 競技者は、スタートリストに記載されたアスリートビブスで出場すること。変更はできない。

④ **トラック種目出場者は現地に置いているシール式の腰番号カードを各自受け取り、右腰に貼り付け、アスリートビブスの点検を受けること。（4×400mRの第2、第3走者も）**

⑤ リレー競技に出場するチームは、各ラウンド第1組の現地招集時刻の1時間前までにオーダー用紙を競技者係に提出すること。オープンも選手権と同様とする。（用紙は競技者係にあるものを使用する）

⑥ 混成競技の招集は全て現地招集とする。

⑦ 受付後に欠場することになった競技者は欠場届を競技開始60分前までに競技者係へ提出する。

（用紙は競技者係にあるものを使用する）

5. 競技について

① 投てき競技はすべてヤンマーフィールド長居で行う。

② 競技用具はポール以外原則として競技場備え付けのものを使用する。但し、競技者は競技の前に検査を受けて承認され、かつ全競技者が使用できる場合は自分の用具の使用ができる。（検査は競技開始2時間前から1時間前までに検査を受けること（ヤンマースタジアム長居用器具庫）とする）

③ 走高跳・棒高跳のバーの上げ方

走 高 跳 (1位決定のバーの上げ下げは2cm)

男 子	練180 185-190-195-200 以後3cmずつ
女 子	練150 155-160 以後3cmずつ
混成男子	155-160-165-170-175 以後3cmずつ
混成女子	130-135-140-145-150 以後3cmずつ

棒 高 跳 (1位決定のバーの上げ下げは5cm)

男 子	練 任意の高さ 380-400-420-440-450 以後10cmずつ
女 子	練 任意の高さ 250-270-290-310 以後10cmずつ
混成男子	280-300-320-340 以後10cmずつ

④ 400mまでは予選・決勝とする。

800m以上は全てタイムレースとする。

⑤ 男 5000mと男 5000mWはグループスタートで行う。

⑥ 10000mは男女同時スタートとする。

⑦ 5000m以上の種目は、必要に応じて別ナンバーカードを使用する。別ナンバーカードは、アスリートビブスのチェックを受け一次招集完了後に競技者係で受け取ること。

⑧ 跳躍競技は、2ピットで実施する種目もある。2ピットで実施する場合、A組をAピットB組をBピットで行う。

⑨ 三段跳の踏み切板の位置は男子が砂場から13m、女子が10mとする

6. その他の注意

- ① 決勝競技で3位までに入賞した競技者は、表彰係まで賞状（優勝者はメダルも）を受け取りにくること。
- ② トラック競技でフィニッシュした競技者は本部前を通らず、サイド、バックスタンド側の通路を通って、出発点に帰ること。
- ③ 全ての競技者は、競技終了後手洗い場所で手洗い・消毒を行ってから退場すること。
- ④ トラック走路及びフィールドの助走路はすべて全天候舗装のためスパイクの長さは9mm以内のピンとする。（走高跳とやり投は12mm以内）
- ⑤ トラック4位まで、フィールド3位までに入賞した者は近畿選手権大会の申込みを完了すること。辞退の場合も申し出ること。
- ⑥ 通信機器（携帯電話等）を、 トラックまたはフィールド内に持込んではならない。
- ⑦ 競技場内外での、場所取りは全て禁止とする。
- ⑧ スタンドの使用は、当日朝に「体温チェック」と「健康状態申告兼体調管理チェックシート」を提出した者のみとし、メインスタンードのみとする。サイドスタンードの使用はコーチ席のみとする。使用時は各自ソーシャルディスタンスを確保すること。なお、スタンドへの入場は、正面入口とし、メインホールエレベーター横の階段を利用する。退場はメインホールサイドの小扉からとする。
- ⑨ 横断幕の設置はすべて禁止する。
- ⑩ 当日はゴミ箱を撤去しているので、ゴミは競技者が全て持ち帰ること。
- ⑪ 記録は、電光掲示及びHPで確認すること。決勝進出者のスタートリストのみ、マラソンゲートに掲示する。
- ⑫ 棒高跳のポールについては、各自の責任で輸送すること。
- ⑬ アスリートビブスがない場合、番号布を販売（200円）するので、各自で作成すること。
- ⑭ 投とき競技や棒高跳の滑り止めについては、主催者は準備をしないので、個人で持参すること。また、感染症予防のため個人持ちの用具の貸し借りは禁じます。

7. 免責事項について

- ① 競技中に生じた事故について、応急処置の他一切の責任は負わないので、各自傷害保険等に加入しておくこと。
- ② 競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。